2004年11月15日発行　通巻第7号

地球となかよく
教育出版

Educo

地球時代の教育情報誌 エデュコ

新潟県中越地震お見舞い
臨時増刊号

新潟のみなさん、ねむの木学園からの励ましのメッセージをお届けします。（教育出版『Educo』編集部）

なんて大変なことなんでしょう。このたびの新潟県中越地震、各地にも、台風や地震で苦しい土地があり、なんと日本中がつらいことばかりと思います。その中でも新潟は特に大きな苦しみを受けているように思います。

テレビで新潟の情報を見るにつけ、聞くにつけ、私達は心が痛みます。飛んで行ってお見舞いしたいけど、かえって御迷惑をおかけすると考えます。そのような厳しさの中で皆様は、災害とたたかっていられるのですね。

どんなにか、つらく、さびしい日々をお過ごしかと存じます。少しずつ落ちついていくのでしょうが、今、やさしい心が一番のおなぐさめかと思います。想像するのは、雨や地崩れした土地、叫んでいるあなたの故郷。

なんとつらいことでしょう。皆様に一番おくりたいのば‘心”です。心配しています。なにをしたらいいかと心配しています。

宮城まり子

写真：ねむの木学園運動会（2004.10.24）スナップ
（子どもたちの“海”によるコーラス）

新潟（にいがた）のみなさん、みんな心配（しんぱい）しています。

ほんめ としみつ（ねむの木学園）